



コンバージョンAPI ゲートウェイ連携ガイド

メリット

コンバージョンAPIを利用すると、高度な効果測定機能に加え、CPAの低減、取得して利用者とマッチングするデータの信頼性の向上など、パフォーマンス上のメリットがすぐに得られます。

コンバージョンAPIゲートウェイがもたらす、さらなる効率化の例:

スピード

コンバージョンAPI連携の設定時間が週単位から時間単位に短縮されます。

コスト

コンバージョンAPIゲートウェイでは、求められる技術リソースや条件の水準が高くないため、コストを低減できる可能性があります。コンバージョンAPIゲートウェイに伴うコストはAmazon Web Servicesの料金のみです。

高度な技術的知識が必要ない

多少の技術的知識があれば、ITチームや開発者チームから最小限のサポートを得るだけでコンバージョンAPIを自分で設定できます。

メンテナンスコストが低い

手動の直接連携とは異なり、コンバージョンAPIゲートウェイは新機能が提供されるたびに自動でアップデートされるため、長期的なメンテナンスコストが低減されます。

コンバージョンAPIゲートウェイはイベントマネージャにあるセルフサービス型の設定オプションです。これを選択すると、サードパーティパートナーとの連携や自社の開発者リソースを必要とすることなく、コンバージョンAPI連携をすばやく簡単に完了できます。コンバージョンAPIゲートウェイを設定すると、ウェブイベントとサーバーイベントを自社のサーバーからMetaに直接共有できるようになります。





コストと設定

コスト

無料(AWSインスタンスのコストを除く)

構築にかかる時間

1～4時間

必要なリソース

マーケター (IT部門のサポートを推奨)

メンテナンスとアップデート

クライアントの同意があればバージョン
アップデートのたびに自動でアップデート

その他の設定条件

Amazon Web Servicesが必要

データ使用とプライバシー

対応イベントソース

ウェブサイト

イベントの選択(送信できるイベント)

ピクセル経由で共有されたイベントは
コンバージョンAPIゲートウェイ経由でも共有
される

パラメーターの選択と変換(各イ ベントに対して送信する顧客情報)

ピクセル経由で共有されたパラメーターは
コンバージョンAPIゲートウェイ経由でも
共有される

サードパーティの関わり

Amazon Web Services

サーバーまたはサーバー インスタンスの所有権

広告主がAmazon Web Servicesの
サーバーインスタンスを所有

ハッシュ化された個人情報の取得

ウェブでのピクセル設定に従い自動詳細
マッチングおよび手動詳細マッチングを
利用可能

サードパーティ Cookieに対する依存

なし

ファーストパーティ Cookieに対する 依存

あり

製品のサポート

リフト測定

あり

リードの質への最適化

なし

プライベートリフト測定のベータテスト

あり

連携の前提条件

- ピクセルID
- イベントマネージャの管理者アクセス
(部分的なアクセス許可では不十分)
- すべてのウェブサイトドメイン
- DNSプロバイダーへのアクセス
(サブドメインの設定に必要)
- 管理者アクセスがあれば尚可
(例: AWS)
- キーペアが作成されていること([AWSコンソール](#))
 - 正しいリージョン内で作成していることを確認
 - 名前を作成
 - ファイル形式を選択(PEM形式を推奨)

おすすめ

ピクセルで詳細マッチングをオンにすると、コンバージョンAPIゲートウェイ連携のパフォーマンスを最大化できます。詳細マッチングではハッシュ化された顧客の連絡先情報とピクセルイベントを送信できるため、アトリビューションされるコンバージョン件数を増やしてリーチを拡大できます。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



設定ガイド

- 1 設定を始めるには、**イベントマネージャ**内の [設定] タブに移動し、[パートナーを選択] をクリックします。

- A. 提示されたオプションの中から**[コンバージョンAPIゲートウェイ]**を選択します。

- B. **[ドメインを入力]**の下に自社のウェブサイトのドメインを入力します。
このセクションにすべてのバリエーションやアクティブなサブドメインを含めるようにします。

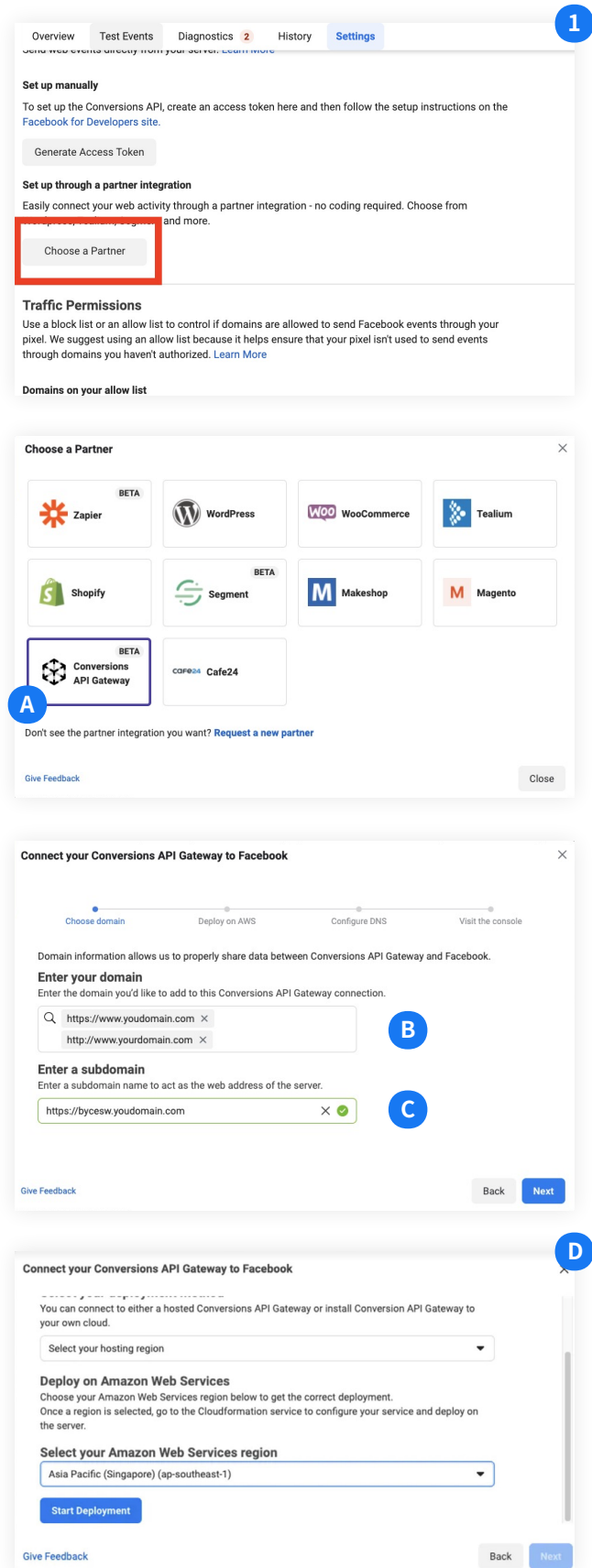
(例: www.xyz.com、shop.xyz.com、buy.xyz.com)

正しいドメイン形式を使用していることを確認します。

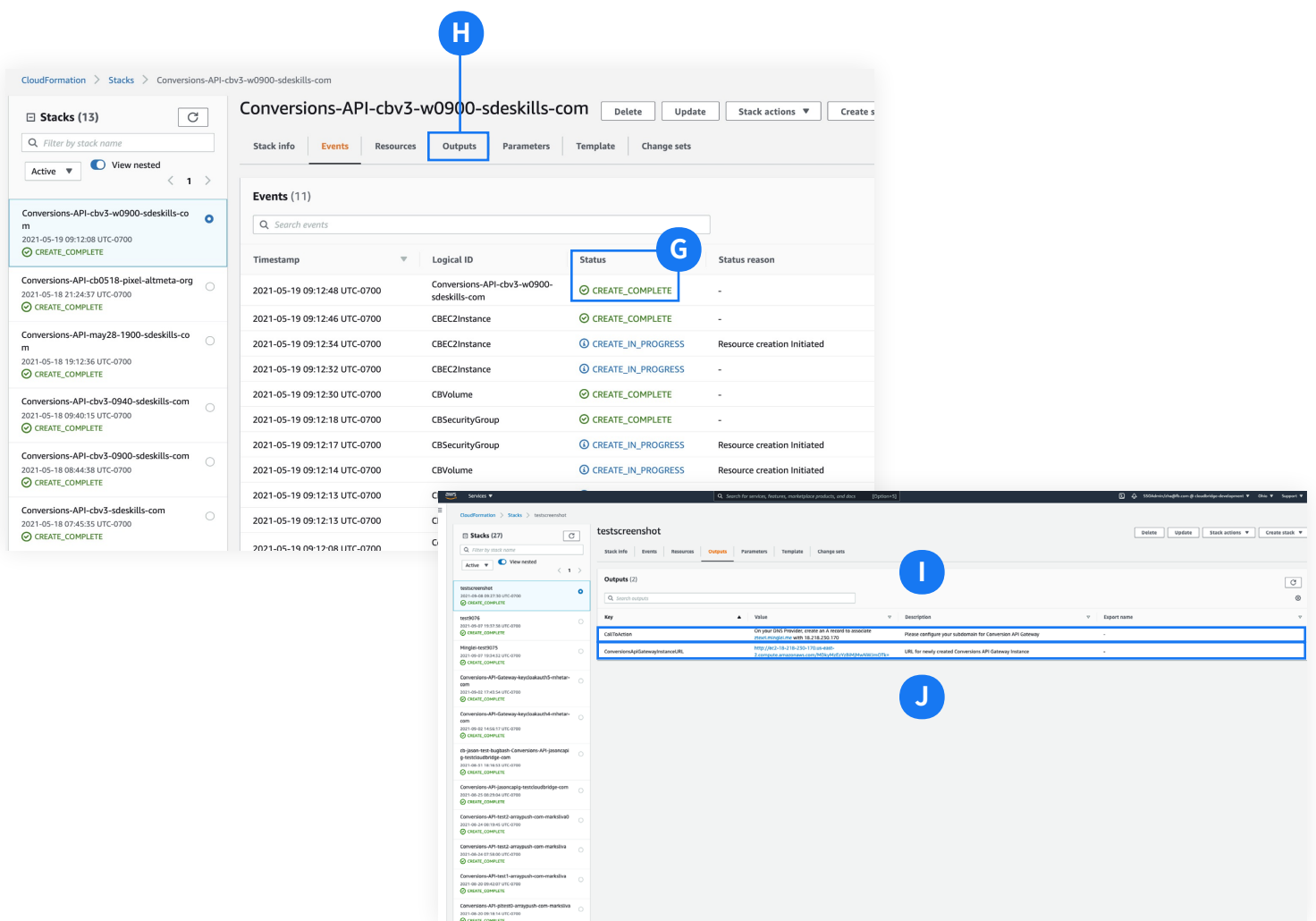
(wwwの有無)

- C. 次に、**[サブドメインを入力]**の下にサブドメイン名が自動入力されますが、これは任意のサブドメイン名に変更できます。
このサブドメインは**コンバージョンAPIゲートウェイのエンドポイント**となり、設定完了後にここでコンバージョンAPIゲートウェイのUIにアクセスできるようになります。

- D. 次に、実装手法として**[ホスティングするリージョンを選択]**を選択し、目的のリージョンを選択します。コンバージョンAPIゲートウェイは1つのリージョンでのみ設定できます。
[実装を開始]をクリックすると、AWSが開きます。



- H.** 完了したら、**[出力]**タブに移動します。



3 次に、ご利用のDNSプロバイダーにアクセスしてDNSを設定します。

A. 前のステップで[CallToAction]に生成されたIPアドレスを、使用中のサブドメインの名前レコードとして追加します。

B. コンバージョンAPIゲートウェイのエンドポイントとして定義したサブドメインを追加します。

C. 設定ステップはパートナーにより異なるため、問題が生じてステップを完了できない場合はパートナーのドキュメントを参照してください。

D. 設定を保存します。

The screenshot shows the AWS CloudFormation console interface. On the left, a list of stacks is visible, with 'testsscreenshot' selected. The main panel displays the details for the 'testsscreenshot' stack, specifically the 'Outputs' tab. Two outputs are listed:

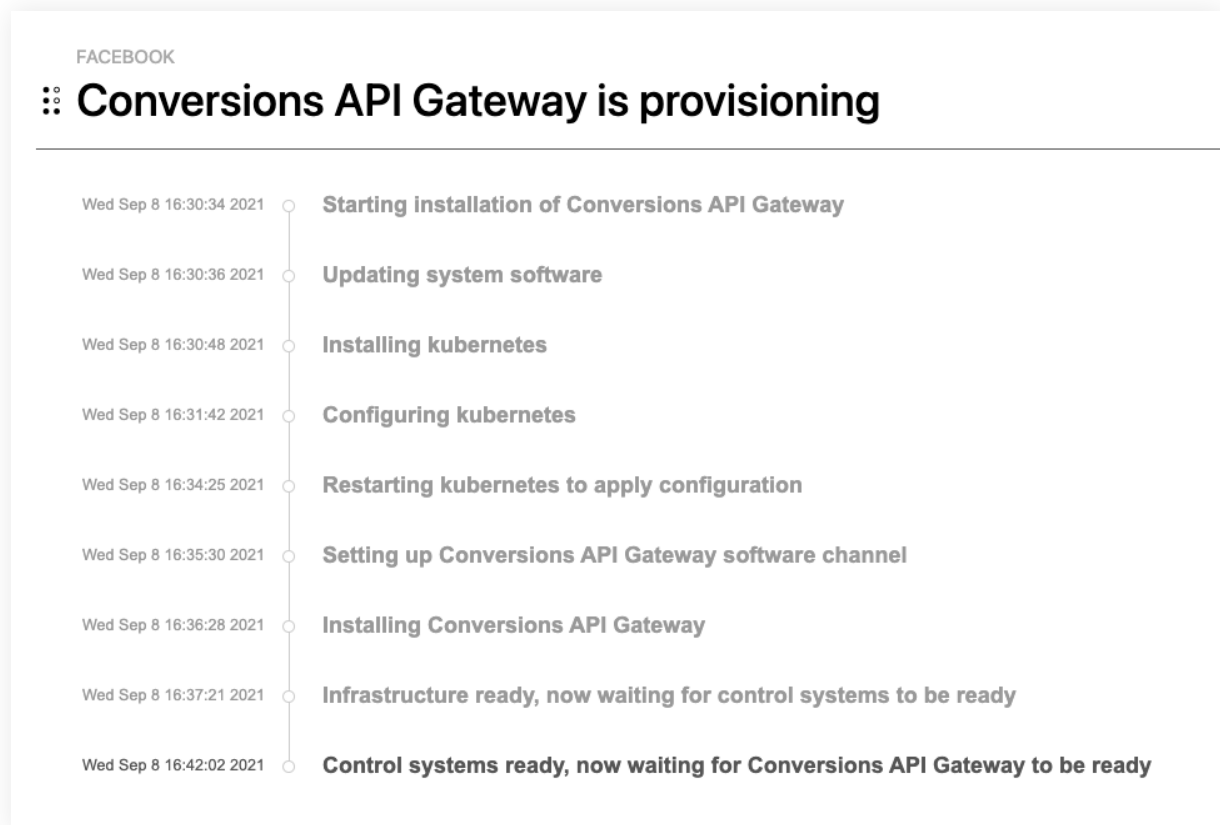
Key	Value	Description	Export name
CallToAction	On your DNS Provider, create an A record to associate ztext.minglet.me with 18.218.230.170	Please configure your subdomain for Conversion API Gateway	-
ConversionsApiGatewayInstanceURL	http://ec2-18-218-230-170.us-east-2.compute.amazonaws.com/MdKy4tEYrZBIMjHwNWJmOTk	URL for newly created Conversions API Gateway Instance	-

4 次に、[**ConversionsAPIGatewayInstance URL**]を参照し、URLをクリックします。

A. 「**Conversions API Gateway is provisioning**」というタイトルの新しいウェブページが表示されます。このURLは、コンバージョンAPIゲートウェイを実装中であることを示します。

B. 設定には約15分かかります。その後、ゲートウェイUIにアクセスできるようになります。

C. 設定が完了すると、「Provisioning finished」というメッセージが表示されます。



5 コンバージョンAPIゲートウェイ管理者用UIにアクセスするには、ステップ1のサブドメインリンク(コンバージョンAPIエンドポイント)を使用します。

A. ユーザーネームはステップ2の**AdminEmail**です。

B. パスワードはステップ2の**AdminPassword**です。

C. **[ログイン]**を選択します。

D. コンバージョンAPIゲートウェイ管理者用UIのサイトが表示されます。

E. サイトが初めて表示されたときは、サーバーとブラウザーのデータはゼロになっています。これらの情報が表示されるには5分～2時間かかります。

F. データが取得されているかどうかを確認するには、ウェブサイトにアクセスしてページを更新します。

G. 2時間経過してもイベントが取得されない場合はMetaにお問い合わせください。

The screenshot shows the Facebook Conversions API Gateway interface. The top header reads "Conversions API integration for Amazon Web Services" and "Powered By Facebook". The main content area is divided into two sections: a left sidebar and a right main panel.

Annotations:

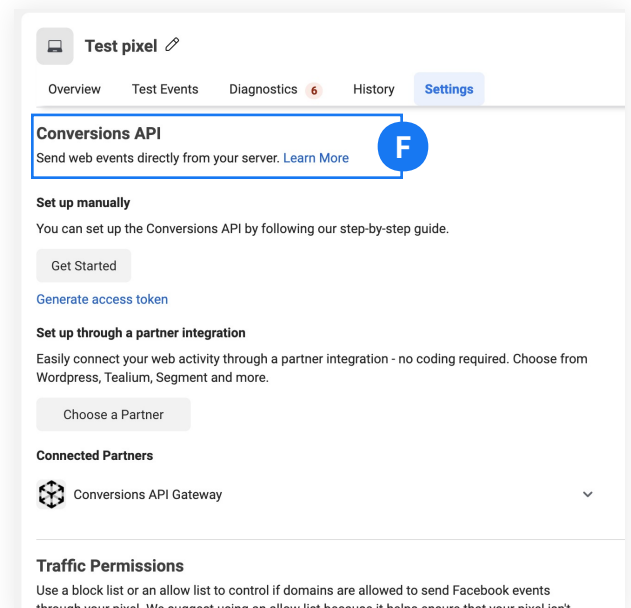
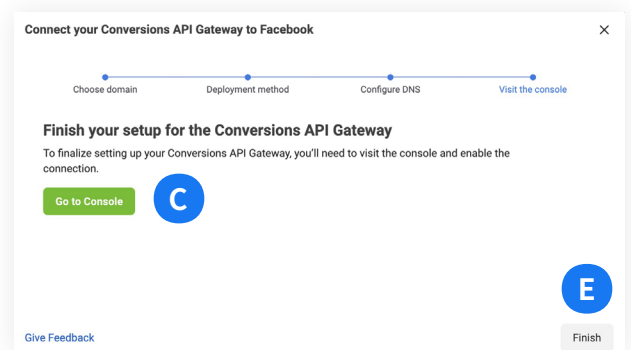
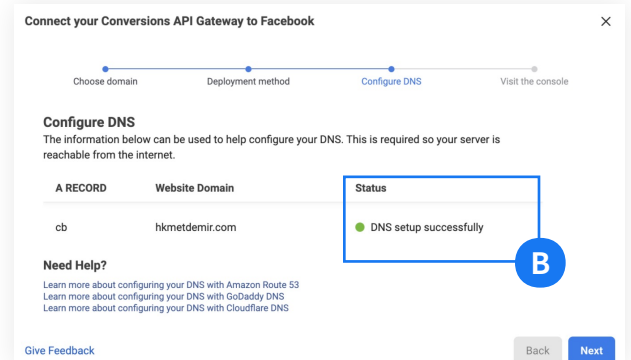
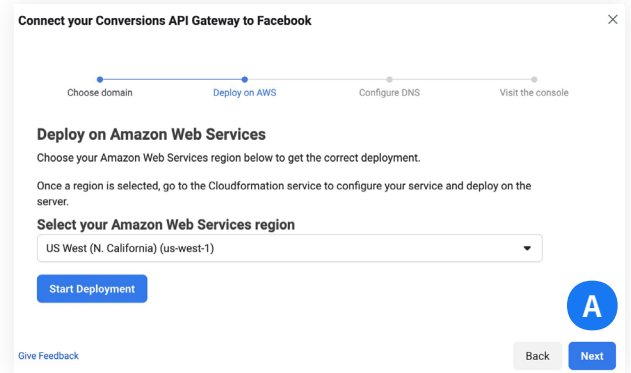
- A:** Points to the "Admin Account Name" input field in the "Log In" form.
- B:** Points to the "Password" input field in the "Log In" form.
- C:** Points to the "Log in" button in the "Log In" form.
- D:** Points to the browser address bar showing the URL "cbv3-w0900.sdeskills.com/hub/capig/".
- E:** Points to the "Event Count" column in the "Browser" table.
- F:** Points to the "Refresh" button in the top right corner of the main panel.

Facebook Conversions API Gateway Interface Details:

- Left Sidebar:**
 - FACEBOOK
 - Conversions API Gateway
 - Solutions Installer
- Main Panel:**
 - Home**
 - Connected Pixels:** View and manage how your Pixel connections are setup and receiving data. Pixel ID: 320571781954152 • Active
 - Browser:** Traffic coming in from browser Pixel. Table with columns: Events, Event Count. Values: 0, 0.
 - Conversions API:** Events published to Conversion API. Table with columns: Events, Event Count. Values: 0, 0.
 - Event Activity:** Table with columns: Events, Total Events, Last Updated.

6 最後に、イベントマネージャに戻ってその後のステップを完了します。

- A.** 開いていたページで[次へ]をクリックします。
- B.** DNSレコードが正常に追加されたことを確認します。プロビジョニングが完了していればステータスは緑色になります。確認後、[次へ]をクリックします。
- C.** [コンソールに移動]ボタンが表示されれば設定は完了です。
- D.** コンソールが利用可能になるまでに最大30分かかります。すぐにアクセスできない場合はリンクを再度クリックしてみてください。
- E.** [完了]をクリックしてプロセスを完了します。
- F.** ピクセルの設定画面にコンバージョンAPIゲートウェイが表示されます。

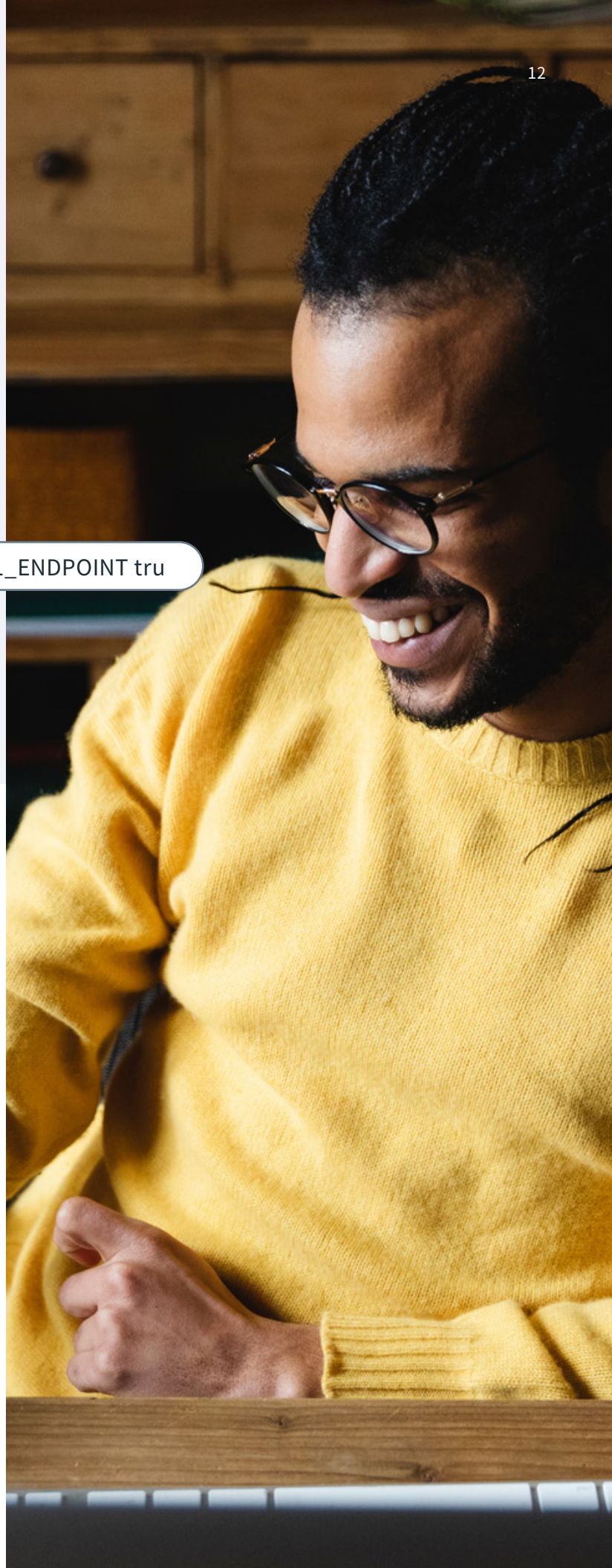


IMGタグの仕様

IMGタグエンドポイントを有効にするには、[コンバージョンAPIゲートウェイシェル](#)で次のコマンドを実行する必要があります。

```
config write EventBridge/ENABLE_IMAGE_PIXEL_ENDPOINT tru
```

このコマンドにより、既存のピクセルIMGタグが複製されます。新しいタグで、デフォルトのピクセルIMG srcホスト名 (www.meta.com) をコンバージョンAPIゲートウェイのホスト名に置き換えます。上記が完了すると、イベントは[ピクセルIMGタグ](#)を使用する場合と同様に/trエンドポイントに送信されます。



追加設定

イベントマネージャでは、既存のコンバージョンAPIゲートウェイ接続に対して、新しい接続の追加、追加ドメインの設定、新しいピクセルの追加が行えます。これらを定義するには、以下のステップに従ってください。

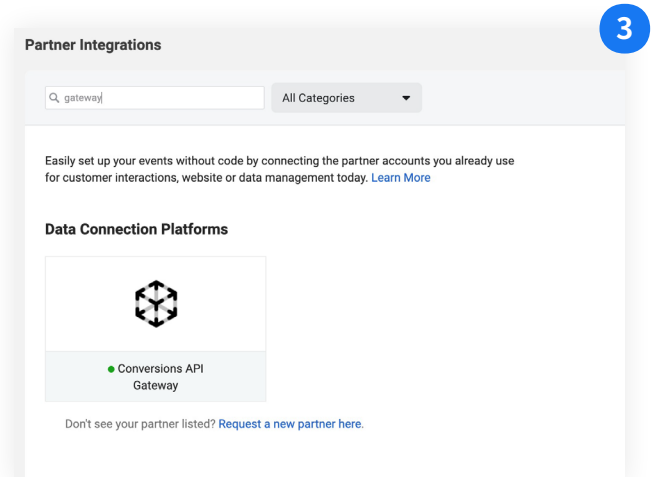
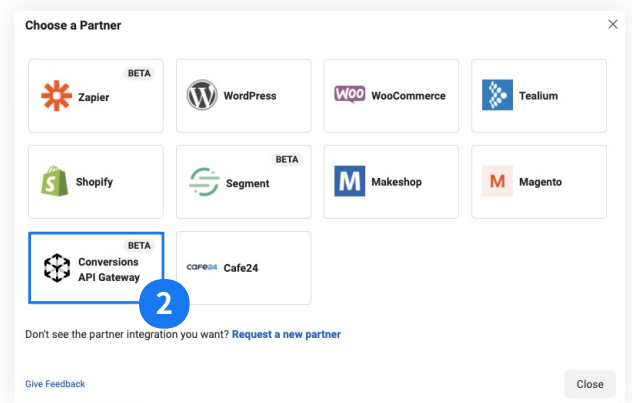
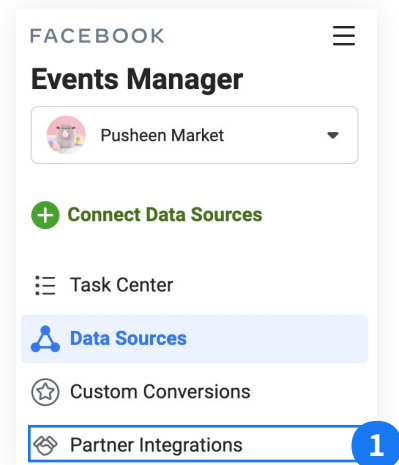
1 パートナー連携: ページの左側に表示される[パートナー連携]をクリックします。

2 [コンバージョンAPIゲートウェイ]を選択します。コンバージョンAPIゲートウェイのパートナーページが開きます。

3 この画面には次のものが表示されます。

A. ウェブサイトイベント: イベントはコンバージョンAPIゲートウェイのサイトで設定されたウェブサイトアクションで、ピクセルを使用して別途送信されています。広告を作成して価値の高いイベント(購入など)を促進したり、ウェブサイトにアクセスしている利用者についてMeta Analyticsで分析したりします。[詳しくはこちら](#)をご覧ください。

B. ウェブサイトドメイン: ピクセルをオンにして接続するようコンバージョンAPIゲートウェイで設定したウェブサイトです。



4. **[設定]**をクリックし、目的のアクションを選択します。

5. **別のコンバージョンAPIゲートウェイ接続の追加:** 接続を追加すると、別のピクセルを使用して新しいコンバージョンAPIゲートウェイインスタンスを設定できます。最初のステップを下に示します。この実装に使用するピクセルをここで選択できます。残りのフローはピクセルの設定ページのフローとほぼ同じです。

Connect Your Conversions API Gateway Account to Facebook

Choose pixel

Choose domain

Deployment method

Configure DNS

Visit the console

A Facebook pixel is required to set up a connection with your Conversions API Gateway. If you don't have one, create a new pixel to get started.

Choose pixel

Choose a pixel to connect ▼

Create a new pixel

Give Feedback

Back

Next

7. 既存のコンバージョンAPIゲートウェイ接続への別のピクセルの追加:

このオプションでは、既存のコンバージョンAPIゲートウェイ実装に別のピクセルを追加できます。

Connect Your Conversions API Gateway Account to Facebook

Choose pixel Choose domain Establish Connection Visit the console

A Facebook pixel is required to set up a connection with your Conversions API Gateway. If you don't have one, create a new pixel to get started.

Choose pixel

Choose a pixel to connect ▾

[Create a new pixel](#)

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose pixel Choose domain Establish Connection Visit the console

Domain information allows us to properly share data between Conversions API Gateway and Facebook.

Enter a domain

Enter all the domains that you'd like to connect

Q https://example.com × |

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose pixel Choose domain Establish Connection Visit the console

Establish Connection

Add your Conversions API Gateway integration URL and click Connect. You are taken to another browser window where you see if your connection has been successful. If everything worked, you will see Connection Activated [Learn More](#)

Conversions API Gateway integration URL

https://analytics.example.com × ✓ [Connect](#)

Log In

Admin Account Name

Password

[Log in](#)

A Connection Already Exists

This instance is already connected to a Facebook Pixel. Adding a new Pixel connection will not overwrite the existing Pixel connection. When attempting to re-connect a Pixel that has already been configured, the API access token will be overwritten, and publishing will be disabled. In both cases, domain configuration will be overwritten with the latest configuration from Events Manager.

[Connect](#)

Connected

Connection has been configured successfully. Event processing is disabled for new or updated connections, and can be enabled in the Sources page of the Conversions API Gateway.

[Open Conversions API Gateway](#)

Redirecting to Conversions API Gateway in 5 sec...

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose pixel Choose domain Establish Connection Visit the console

Establish Connection

Add your Conversions API Gateway integration URL and click Connect. You are taken to another browser window where you see if your connection has been successful. If everything worked, you will see Connection Activated [Learn More](#)

Conversions API Gateway integration URL

https://analytics.cajetandsilva.com × ✓ [Connect](#)

Connect your Conversions API Gateway to Facebook

Choose pixel Choose domain Establish Connection Visit the console

Finish your setup for the Conversions API Gateway

To finalize setting up your Conversions API Gateway, you'll need to visit the console and enable the connection.

[Go to Console](#)

スケーラビリティ

コンバージョンAPIゲートウェイのサーバー容量はプロビジョニング中に決定され、実装後は、自動的に拡張しません。実行中のインスタンスのサーバー容量を変更するには、イベントマネージャ UIからインスタンスを再び実装する必要があります。

1日に送信されるイベント件数に基づいた推奨設定は次の2つです。

- ✓ EC2インスタンスは、t3.largeまたはt3.xlargeとし、50GBのEBSを選択するのがおすすめです。
- ✓ 使用率は必ず「使用率100%/月」とします。

コストの試算には、AWSのコスト[計算ツール](#)をご利用ください。



